

## 報告書

### 13th ISSX/24th MDO Meeting でポスター発表

私は、2022年9月11日～14日に米国ワシントン州シアトルで開催された 13th ISSX/24th MDO Meeting(国際薬物動態学会第13回国際会議)に参加し、「Development of a strategy to identify and evaluate ligand and indirect activators of rat CAR(ラット CAR の直接型及び間接型活性化物質の同定・評価手法の開発)」という題目でポスター発表を行いました。本学会は、企業、アカデミア、公的研究機関から、薬物動態学、分子生物学、薬理学、毒性学の分野の多数の研究者が参加し、薬物代謝や薬物動態に関して活発な議論が展開されました。

CAR はシトクロム P450 などの代謝酵素誘導や肝発がんに関わる転写調節因子であり、化学物質の安全性評価や毒性発現機序の解明において重要な分子です。私は毒性試験において頻りに用いられるラットの CAR 活性化作用を複数の試験系を組み合わせることで評価できるシステムを構築したことを報告しました。

初めての国際学会でしたが、英語で研究発表し議論することの難しさを痛感しました。一方、世界で活躍する研究者と議論し、シンポジウムやポスターセッションを通じて最先端の情報を得ることができて、とても有意義な時間となりました。今後、本学会に参加した経験を活かし、さらなる研究の発展につなげていきたいと思いをします。

薬食生命科学総合学府 薬学専攻 博士課程3年  
衛生分子毒性学 佐藤 拓海

